かわら版　2023.6.30発行

十日町地区景観・まちづくり協議会

令和５年５月２４日（水）、十日町地区景観・まちづくり協議会の理事会（総会）が開催され、本年度の事業計画及び予算等について承認されました。

令和5年度事業計画について

地区内の良好な景観や、まちづくりの推進に関することとして、本年度は、以下の事業を計画しています。

①「十日町地区景観ガイドライン」の周知・運用の推進
②ファサード（建物正面外観）改修及び、団体等による小規模改修の推進
③電柱の移設など、安全で良好な道路空間の確保や景観向上に向けた取組の検討
④花いっぱい運動の推進

役員改選について

任期満了に伴い、役員改選を行いました。
任期は２年間になります。よろしくお願いします。

会　長	羽島　健夫	（下十日町地区会長）
副会長	片　桐　　充	（上十日町地区会長）
副会長	横田　修一	（中十日町地区会長）
監　事	松本　佳子	（上十日町商店会長）
監　事	会田　康彦	（中十日町商店会長）

講演について

山形県 県土整備部 県土利用政策課 高橋課長補佐（景観・地域づくり担当）より、やまがたの誇れる景観魅力発信事業（やまがた景観物語おすすめビューポイント、やまがた広告景観コンテスト、景観出前授業、景観探検まちあるき）についてご講演いただきました。

講演の中では、本協議会の景観づくりの取組（花いっぱい運動）や十日町地区内でのファサード改修事例の紹介もなされました。また、令和５年度の県新規事業として、やまがた景観物語おすすめビューポイント100箇所の魅力を盛り込んだガイドブックを今秋に出版するとの話がありました。

講演会の様子

協議会ではこれからも、「十日町地区景観ガイドライン」に基づき、様々な景観活動に取組んでいきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

アンケートへの実施について（お願い）

「十日町地区景観ガイドライン」は、令和２年６月の策定から３年が経過しました。地域の皆さんのご意見を取り入れながら適宜見直しを行っていくことにしておりましたので、今回、各地区会長、各隣組長さんのご協力をいただき、アンケートを実施することにしましたので、ご協力をお願いいたします。

いろは市 ～大商業祭～

毎年好評いただいている恒例の「いろは市」が６月４日に開催されました。今年はコロナ禍前と同規模で、歩行者天国による開催となり、KE-1グルメフェスティバル、１００円商店街、スタンプラリー抽選会、はたらく車や景観コーナーの展示等、充実した内容となりました。当日は天候にも恵まれ、過去最多の約１３，０００人の来場がありました。

暖簾の設置状況（石井伊惣治商店さん、マルソウたはかしさん）

景観コーナーでのパネル展示と景観クイズの様子

花で彩る十日町地区

６月２２日（木）、景観づくりの取組の一環として、また、少しでも街が明るくなるようにとの願いを込め、今年度第１回目の「花いっぱい運動」を実施しました。

今年も上山明新館高生が育てた約600本の花苗（マリーゴールド）が、地区内を色鮮やかに彩っています。

「花いっぱい運動」の様子（花苗を商店等に配付しました）

6月25日は希望する地区民へ
花苗をプレゼントしました。